

一期一会の旅  
～今しかないこの瞬間を大切に～

校長 武井 正明

感動の涙で一日が始まるって、気分がいいものです。

りくりゅうペア、見事金メダル!! すごいなあ、崖っぷちの大ピンチから完璧な演技。ものすごい練習を重ねても、オリンピックの重圧はきっと他の競技とは全く別物なのでしょう。ふたりの笑顔と涙がキラキラ輝いていました。

木原龍一選手は、一時は引退も考えたといいます。名古屋市のスケートリンクの監視員アルバイトをやっている時期に偶然、三浦璃来選手と出逢い、試技を重ねて現在があるというからその運命の糸、神様の導きに、改めて感動を覚えます。

でも、きっとそれは偶然ではなく「必然」だったのかもしれない。

木原選手の誰に対してもさり気ない気遣いができる人柄が、謙虚に生きる姿勢が、最高のペアを引き当てる要因になっていたのでしょうか。

ふたりの笑顔を見ていると、こちらまでしあわせな気分になります…。

嬉しい気持ちで、出掛けに義母に「スケート、見ましたか？」と興奮気味に訊くと、澄ました顔で「いいえ、見てませんよ」と返ってきた。なかなか思うようにはいかない。

りくりゅうのように呼吸が合うまでは、まだ相当な時間がかかりそうだ。

そして明日からは、いよいよ2年生が待ちに待った関西へ。二泊三日の修学旅行。

皆さんの健康面は、学年主任の土田先生が一番心配されていたかもしれません。皆いい状態でひとまず安心しました。今燕市内で一番元気のいい吉中2年生です！

出発式で私は、昨年と同様「皆が笑顔で、健康で帰ってこられる二泊三日にしましょう!!」とお話ししました。そして「旅行費も含めて支援してくださるお家の方に、その何倍もお返しできるように、思い出をいっぱい作ってきましょう!!」とも付け加えました。



スローガンにある通り、普段の学校生活で、あまり馴染みのない友達とも、この旅行は「一期一会」少し勇気を出して、そして少し気を配って譲り合いながら、新しい人間関係が広がっていくことにも期待したいです…。

昨年の修学旅行で、カメラに収めた皆の写真は1245枚。今回はそれを越えて、2000枚皆さんの笑顔をカメラに収めますと宣言しました。

明日朝、キラッキラの笑顔たちに会えるのが、今からとっても楽しみです。

皆で協力して、いい旅行にしましょうね!!